

2 保険者機能強化推進交付金等評価指標による評価

国は、各市区町村が介護保険の保険者としての機能を発揮し、高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するため、平成30（2018）年度に「保険者機能強化推進交付金」を創設しました。また、令和2（2020）年度に公的保険制度における介護予防の位置づけを高めるため、「介護保険保険者努力支援交付金」を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けが強化されました。これらの交付金は、保険者（市区町村）の自立支援、重度化防止等に関する取組状況を評価し、その評価結果に応じて交付額が決定します。

あきる野市における評価指標による評価結果（令和5（2023）年度）は、2,185点中1,119点（得点率：51.2%）で、都内平均1,215点及び多摩26市平均1,344点を下回っており、多摩26市の中で20位となっています。分野別にみると、「介護支援専門員・介護サービス事業所等」や「地域包括支援センター・地域ケア会議」、「介護人材の確保」などが東京都平均を上回っている一方、「要介護状態の維持・改善の状況等」などは東京都平均を下回っています。

保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の令和5（2023）年度評価

分野指標		配点	あきる野市		東京都平均		多摩26市平均	
			得点	得点率	得点	得点率	得点	得点率
P D C Aサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築		170	120	70.6%	130	76.5%	133	78.2%
自立支援、 重度化防止等に 資する施策の 推進	介護支援専門員・介護サービス事業所等	100	85	85.0%	71	71.0%	78	78.0%
	地域包括支援センター・地域ケア会議	165	105	63.6%	98	59.4%	103	62.4%
	在宅医療・介護連携	120	95	79.2%	92	76.7%	106	88.3%
	認知症総合支援	140	95	67.9%	110	78.6%	121	86.4%
	介護予防／日常生活支援	560	260	46.4%	287	51.3%	323	57.7%
	生活支援体制の整備	90	45	50.0%	59	65.6%	67	74.4%
	要介護状態の維持・改善の状況等	600	120	20.0%	232	38.7%	264	44.0%
介護保険運営の 安定化に資する 施策の推進	介護給付の適正化等	120	75	62.5%	54	45.0%	55	45.8%
	介護人材の確保	120	119	99.2%	82	68.3%	94	78.3%
合計		2,185	1,119	51.2%	1,215	55.6%	1,344	61.5%